

JSCRS 学術総会

2022年6月24日(金)-26日(日)

国立京都国際会館

第37回 JSCRS 学術総会 ランチョンセミナー6 (LS6)

Alcon

日時: 2022年6月25日(土) 12:25 ~ 13:25

会場: 第3会場 (国立京都国際会館 2階「RoomA」)

会長企画1

会長企画1
白内障術者、次の海域、次の投資

座長: 吉野健一(吉野眼科クリニック)
中村友昭(名古屋アイクリニック)
有田玲子(伊藤医院/LIME研究会)
二宮さゆり(伊丹中央眼科)
柴 琢也(六本木柴眼科)
加藤直子(南青山アイクリニック)

CP1-1 患者満足度向上のドライアイ診療
CP1-2 手術開業医と子どもの近視治療
CP1-3 術中波面取差解析装置 ORA
CP1-4 角膜クロスリンク

教育セミナー8
難症例白内障手術(環境編)

座長: **柴 琢也(六本木柴眼科)**
永田万由美(獨協医大)
小川智一郎(宮前平おがむ眼科クリニック)
柴 琢也(六本木柴眼科)
森山 涼(森山眼科クリニック)
野口三太郎(ツザキ病院/ASUCAアイクリニック仙台マークワン)
永田万由美(獨協医大)

PR8-1 唯一眼症例
PR8-2 視機能にこだわりが強い症例
PR8-3 パニック障害
PR8-4 白内障手術と不随意運動
PR8-5 認知機能低下症例の白内障手術

会長企画2

会長企画2
瞳孔の機能と瞳孔異常のマネジメント

座長: 宮田和典(宮田眼科病院)
柴 琢也(六本木柴眼科)
神谷和孝(北里大・医療衛生)
小島隆司(中京眼科/名古屋アイクリニック)
柴 琢也(六本木柴眼科)
森 洋斉(宮田眼科病院)

CP2-1 トーリック・多焦点IOLと瞳孔
CP2-2 瞳孔のマネジメント
CP2-3 IFISに対するマネジメント
CP2-4 虹彩欠損に対する人工虹彩

ランチョンセミナー6
Clareon ~新しい歴史の始まり~

共催: 日本アルコン株式会社
座長: 佐々木洋(金沢医大)
宮田和典(宮田眼科病院)
柴 琢也(六本木柴眼科)
荒井宏幸(みなとみらいアイクリニック)

LS6-1 太鼓判! Clareon®マテリアルと安定性
LS6-2 Clareon® PanOptix®の早期臨床成績
LS6-3 相性抜群! Clareon® PanOptix®とORA™

一般講演5

一般講演5
屈折矯正

座長: 荒井宏幸(みなとみらいアイクリニック)
戸田郁子(南青山アイクリニック)
柴 琢也(六本木柴眼科)
中村友昭(名古屋アイクリニック)
大内雅之(大内雅之アイクリニック)
齋藤 彩(山王病院アイセンター)
小林明日香(南青山アイクリニック)
玉置正一(井上眼科病院)
五十嵐章史(スカイビル眼科)
土屋 紘(小沢眼科内科病院)

O5-1 多焦点IOLとICL挿入症例
O5-2 浅房へのICL手術の検討
O5-3 46才以上のICL、背景と成績
O5-4 ICL手術の患者背景
O5-5 角膜移植後のLASIKとPRK
O5-6 Hole ICLのコントラスト感度成績
O5-7 小切開ICL手術前後の惹起乱視
O5-8 ICL術前後のグレアハロー

インストラクションコース16
世界の最新トレンドを知ろう!

オーガナイザー: 宮田和典(宮田眼科)
神谷和孝(北里大・医療衛生)
講師: **柴 琢也(六本木柴眼科)**
鈴木久晴(善行すずき眼科)
平岡孝浩(筑波大)
森 洋斉(宮田眼科)

ケースレポート1

ケースレポート1
手術手技

座長: 永田万由美(獨協医大)
留守良太(トメモリ眼科・形成外科)
砂川広海(井上眼科病院)
宮本 武(トメモリ眼科・形成外科)
保坂文雄(岩見沢市立総合病院)
松浦一貴(野島病院)
留守良太(トメモリ眼科・形成外科)
高梨菜穂(聴岐病院/鳥取大)
柴 琢也(六本木柴眼科)

C1-1 A2CTR裏向き挿入と度数調整
C1-2 miLOOPによる水晶体核切断
C1-3 非切開2ステップ球後麻酔
C1-4 巨大核にはビスコダイセクション
C1-5 瞳孔拡張リング
C1-6 Stop & Press法
C1-7 角膜内皮細胞を守るFLACS

インストラクションコース17
今まで聞けなかったFLACS

オーガナイザー: 荒井宏幸(みなとみらいアイクリニック)
柴 琢也(六本木柴眼科)
講師: 小島隆司(中京眼科)
荒井宏幸(みなとみらいアイクリニック)
柴 琢也(六本木柴眼科)

Clareon
~新しい歴史の始まり~

太鼓判! Clareon®マテリアルと安定性
Clareon® PanOptix®の早期臨床成績
相性抜群! Clareon® PanOptix®とORA™

座長: 佐々木洋 先生 (金沢医科大学病院)
宮田和典 先生 (宮田眼科病院)
柴 琢也 先生 (六本木柴眼科)
荒井宏幸 先生 (みなとみらいアイクリニック)

座長抄録
本年4月、待望の Clareon®PanOptix®が発売された。Clareon®超内レンズは AcrySoF®が持つ機械的安定性を継承し、かつ新素材となり長期適用性と屈折安定性を兼ね備えている。Clareon®素材を使った多焦点超内レンズである Clareon®PanOptix®は、まさに超内レンズの新しい歴史の始まりを具現化するものである。
本セミナーではまず、Clareon®超内レンズの長期臨床使用における豊富なエビデンスをお持ちの宮田和典先生より、Clareon®超内レンズの生体・屈折安定性、トーリック超内レンズに重要な術後回差を生じにくい軸安定性、Clareon®超内レンズ専用インジェクターである MONARCH® IVの優位性についてご講演いただく。次に、AcrySoF®PanOptix®を初期より採用され、多焦点IOLのメカニズムと実践に深い造詣をお持ちの柴琢也先生より、Clareon® PanOptix®の利点を、その早期臨床成績とともにご講演いただく。最後に、屈折矯正のスペシャリストである荒井宏幸先生には、術中波面取差解析装置 ORA SYSTEM™ と、Clareon® PanOptix®の最適化がもたらす手術後精度向上についてご講演いただく。最新の屈折矯正白内障手術を多角的に update した本セミナーは、本学会のテーマ「術者の良心、向上心」に100%合致した必見のセミナーであり、是非とも多くの先生方にご聴講いただければと思う。

※本学術総会ランチョンセミナーは当日要領書 配布制とさせていただきます。
要領書配布日時 6月25日(土)7:30~11:00 (前くなり次第終了)
要領書の配布場所 国立京都国際会館1階 ロビー

共催: 第37回 JSCRS 学術総会/日本アルコン株式会社

Alcon

SMS376-1

2204TNK

JIP-CPO-2200026